

神奈川県第3回5年公募公債 (グリーンボンド) レポーティング



1 神奈川県第3回5年公募公債(グリーンボンド)発行概要

銘柄名称	神奈川県第3回5年公募公債(グリーンボンド)
年限	5年(満期一括償還)
発行額	110億円
発行利率	0.200%
条件決定日	令和4年10月20日
発行日	令和4年10月31日
引受会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(事務) SMBC日興証券株式会社 大和証券株式会社
適合性評価	第三者機関である株式会社格付投資情報センター(R&I)の評価により、 ・国債資本市場協会(ICMA)によるグリーンボンド原則2018 及び ・環境省グリーンボンドガイドライン2020年版 に適合していることについて、確認を受けています。

(参考) 投資表明の状況 ①

投資表明投資家一覧(150件)

(五十音順)

株式会社 アーキ・ピーアンドシー	株式会社アイスコ	株式会社IWD	株式会社アイトス	株式会社アセットライフ
厚木市	株式会社安部彦	アマノ株式会社	学校法人石川学園 横浜デザイン学院	石田建設株式会社
学校法人 和泉短期大学	公益財団法人 茨城県防犯協会	岩井機械工業 株式会社	いわた環境計画 株式会社	印西市
株式会社 SMBC信託銀行	エトー株式会社	江戸川区	恵比寿機工株式会社	奥羽建設工業 株式会社
大井町	株式会社大関商事	株式会社 オーディーシー	株式会社 岡直三郎商店	医療法人社団 岡メディカル
株式会社 小田原エンジニアリン グ	一般財団法人 小田原市事業協会	株式会社小野田産業	株式会社オハラ	カシオ労働組合
神奈川機器工業 株式会社	株式会社神奈川銀行	公益財団法人 神奈川県公園協会	神奈川県小型生コンク リート協同組合	神奈川県社会福祉協 議会
神奈川県商工会連合 会	神奈川県信用保証協 会	公益社団法人 神奈川県宅地建物取 引業協会	一般財団法人 神奈川県津久井湖協 会	有限会社 神奈川シィ・ティ・ブイ サービス
株式会社 神奈川新聞社	かながわ信用金庫	神奈川秩父レミコン 株式会社	公益財団法人 かながわトラストみどり 財団	一般財団法人 かながわ水・エネル ギーサービス
学校法人カリタス学園	川崎市信用保証協会	川崎信用金庫	川本工業株式会社	関東緑地土木 株式会社

(参考) 投資表明の状況 ②

(五十音順)

学校法人 北鎌倉女子学園	株式会社キュー・アイ	クリエートメディック 株式会社	株式会社 コクホーシステム	埼玉県浦和競馬組合
佐野市社会福祉協議会	株式会社三協製作所	産興建設株式会社	株式会社三十三銀行	株式会社サン・ライフ
三和新静株式会社	静岡県クレーン建設工 業組合	公益財団法人 自動車リサイクル促進 センター	芝原工業株式会社	株式会社十六銀行
昇栄工業株式会社	湘南企業株式会社	株式会社 城南進学研究社	湘南信用金庫	株式会社湘南精機
一般財団法人 シルクセンター	信金中央金庫	株式会社新興化学	新光ネームプレート 株式会社	医療法人審美会 鶴見歯科医院 公益社団法人 全国市有物件災害共 済会
吹田市	学校法人杉並学園	株式会社ステップ	社会福祉法人 清章福祉会	
株式会社ソディック	第一カッター興業 株式会社	株式会社 第四北越銀行	株式会社大和地所	タカミツ工業株式会社
株式会社 丹野設備工業所	社会福祉法人 茅ヶ崎市社会福祉協議 会	株式会社筑邦銀行	中栄信用金庫	中南信用金庫
帝国通信工業 株式会社	株式会社 テクノジャパン	東京ガス横浜中央エネ ルギー株式会社	株式会社 東京きらぼしフィナン シャルグループ	東電同窓電気 株式会社
東邦電線工業 株式会社	藤嶺学園藤沢中学校・ 高等学校	株式会社 徳島大正銀行	有限会社トワダ	株式会社ニック

(参考) 投資表明の状況 ③

(五十音順)

株式会社ニックス	株式会社日建産業	日広建設株式会社	日本発条株式会社	二宮町
日本経済学会連合	日本コープ共済生活協同組合連合会	日本地震再保険株式会社	株式会社 日本動物高度医療センター	株式会社 日本貿易保険
株式会社ネオジャパン	野中貿易株式会社	株式会社 パイオラックス	学校法人白鳳学園	箱根町
浜銀TT証券株式会社	株式会社濱田園	株式会社東日本銀行	株式会社 樋口総合研究所	株式会社百五銀行
株式会社フェニックス	学校法人深堀学園	一般財団法人 福岡県退職教職員協会	株式会社フリーデン	株式会社北洋銀行
株式会社北海道銀行	馬淵建設株式会社	株式会社みずほ銀行	溝口瀬谷レミコン株式会社	三菱化工機株式会社
株式会社 三菱UFJ銀行	南足柄市	明和ゴム工業株式会社	守谷輸送機工業株式会社	谷貝食品工業株式会社
株式会社八楠	山北町	公益財団法人 山北町環境整備公社	株式会社 山梨中央銀行	油研工業株式会社
株式会社横浜銀行	横浜交通開発株式会社	横浜市信用保証協会	横浜新都市センター株式会社	横浜信用金庫
一般財団法人 横浜総合医学振興財団	公益財団法人 よこはまユース	リスト株式会社	株式会社琉球銀行	レイズネクスト株式会社

2 神奈川県第3回5年公募公債(グリーンボンド)の充当事業について

【充当状況】

神奈川県第3回5年公募公債(グリーンボンド)については、令和4年度に実施をした以下の事業に全額充当しております。

分類	事業内容	充当額 (充当割合※)
河川の緊急対応	氾濫の危険性が特に高い区間の堆積土砂の撤去や樹木の伐採を重点的に実施	743百万円 (6.75%)
	嵩上げコンクリート等の緊急対応工事を実施	525百万円 (4.77%)
遊水地や流路のボトルネック箇所等の整備	遊水地の整備や流路のボトルネック箇所の鉄道橋架替等を重点的、集中的に実施	6,756百万円 (61.42%)
海岸保全施設等の整備	高潮や高波で家屋などに被害が発生した海岸について、優先的に護岸等の海岸保全施設を整備	548百万円 (4.98%)
土砂災害防止施設の整備	地域防災計画に位置付けられた避難路の被害を受ける恐れのある箇所などについて、砂防堰堤等の整備を重点的に実施	547百万円 (4.97%)
	急傾斜地の土砂災害警戒区域のうち、要配慮者利用施設のある箇所や過去にがけ崩れがあった箇所など、早期に対策を実施すべき箇所から重点的に整備	1,881百万円 (17.10%)
合 計		11,000百万円 (100%)

※小数第三位以下四捨五入のため、合計は一致しない

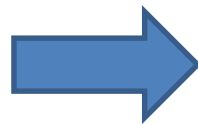
3 緊急に実施することで被害を最小化するハード対策(河川の緊急対応)

対象事業		アウトプット (令和4年度)	環境改善効果	令和4年度 事業費
河川 改修 事業費 ・ 河川 修繕費	令和元年の台風第19号により、新たに土砂が堆積する等、氾濫の危険性が特に高い区間等について、堆積土砂の撤去や樹木の伐採を重点的に実施する。 (相模川、酒匂川、金目川など)	【河床掘削・樹木伐採】 《実施箇所》 酒匂川、金目川など 89箇所 (うち、事業完了箇所) 相模川、酒匂川、金目川など 32河川50箇所	嵩上げコンクリート等の緊急対応工事や増水時の被災の未然防止対策工事を実施した箇所数	4年度事業費 ⇒5,920百万円 グリーンボンド 充当額 ⇒743百万円 (充当割合:6.75%)
河川 維持 改修 事業費	令和元年の台風第19号で溢水した箇所や常時土のうが設置されている箇所などについて、嵩上げコンクリート等の緊急対応工事を実施する。 (山王川、目久尻川、境川など)	【緊急補修等の 未然防止対策工事等】 《実施箇所》 平作川、玉川など 27箇所 (うち、事業完了箇所) 平作川、玉川など 10河川15箇所	河床掘削・樹木伐採 32河川50箇所 緊急補修等の未然 防止対策工事等 10河川15箇所	4年度事業費 ⇒695百万円 グリーンボンド 充当額 ⇒525百万円 (充当割合:4.77%)

【河川の緊急対応：実施例】

① 河床掘削（渋田川）

施工前

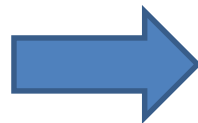


施工後



② 緊急補修等の未然防止対策工事（早淵川）

施工前



施工後



4 中長期的な視点で取組みを加速させるハード対策 ①

(1) 遊水地や流路のボトルネック箇所等の整備

	対象事業	アウトプット (令和4年度)	環境改善効果	令和4年度 事業費
河川 改修 事業費	<p>遊水地の整備や流路のボトルネック箇所の鉄道橋架替等、事業着手中の全ての大規模事業について、重点的、集中的に実施し、計画を5年間前倒しして、概ね10年以内での効果の発現を目指す。 (山王川、柏尾川、小出川、恩田川、矢上川、境川)</p>	<p>【遊水地等整備】 《実施箇所》 柏尾川など 4箇所</p> <p>【鉄道橋架替】 《実施箇所》 山王川、境川 2箇所</p>	<p>浸水面積、浸水区域内人口及び想定被害額の変化</p> <p>浸水面積の 約25 ha減</p> <p>浸水区域内人口の 約260人減</p> <p>想定被害額の 約20億円減</p> <p>注)令和4年度までに完成した遊水地のほか、上下流の河道整備を含めた事業区間の完了後に、計画の対象規模の洪水が発生した場合の整備効果を示す。</p>	<p>4年度事業費 ⇒14,315百万円</p> <p>グリーンボンド 充当額 6,756百万円 (充当割合:61.42%)</p>

【遊水地整備：実施例】

河川改修事業（小出川遊水地）



4 中長期的な視点で取組みを加速させるハード対策 ②

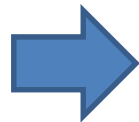
(2) 海岸保全施設等の整備

対象事業		アウトプット (令和4年度)	環境改善効果	令和4年度 事業費
海岸 高潮 対策 事業費	堤防高や消波機能等が不足する海岸のうち、近年、高潮や高波で後背地の家屋などに被害が発生した海岸について、優先的に護岸等の海岸保全施設を整備する。 (小田原海岸、葉山海岸など)	<p>《実施箇所》 小田原海岸、葉山海岸、湯河原海岸など護岸等の整備 4海岸</p> <p>(うち、事業完了箇所) 葉山海岸</p>	<p>県の海岸保全基本計画に基づく高潮や津波対策として護岸等の海岸保全施設を整備する海岸数</p> <p>3海岸</p> <p>※令和5年度も引き続き整備中。</p>	<p>4年度事業費 ⇒1,136百万円</p> <p>グリーンボンド 充当額 ⇒548百万円 (充当割合:4.98%)</p>

【海岸保全施設の整備：実施例】

① 海岸高潮対策事業（小田原海岸）

施工前



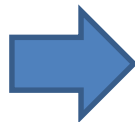
施工後イメージ



※現在工事中

② 海岸高潮対策事業（葉山海岸）

施工前



施工後



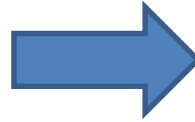
4 中長期的な視点で取組みを加速させるハード対策 ③

(3) 土砂災害防止施設の整備 ①

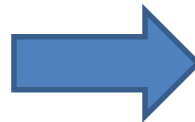
対象事業		アウトプット (令和4年度)	環境改善効果	令和4年度 事業費
通常砂防 事業費	地域防災計画に位置付けられた避難路の被害を受ける恐れのある箇所などについて、砂防堰堤等の整備を重点的に実施する。	【砂防堰堤工等】 《実施箇所》 瀬戸沢(箱根町)など 46箇所 (うち、事業完了箇所) 宮沢川(小田原市)、菩提沢(山北町)など 11箇所	台風・豪雨等での土砂災害による被害が防止される地域数 12市町	4年度事業費 ⇒3,486百万円 グリーンボンド 充当額 ⇒547百万円 (充当割合:4.97%)
防災砂防 事業費		【溪流保全工等】 《実施箇所》 下山川(葉山町)など 34箇所 (うち、事業完了箇所) 延沢(秦野市)など 14箇所	台風・豪雨等での土砂災害による被害が防止される地域数 15市町	
砂防施設 改良費		【護岸補修工等】 《実施箇所》 水無川(秦野市)など 13箇所 (うち、事業完了箇所) 早川(箱根町)など 9箇所	既設砂防施設の補強・改良工事を実施する地域数 12市町	
地すべり 対策 事業費		【アンカー工等】 《実施箇所》 早雲山(箱根町)など 5箇所 (うち、事業完了箇所) 早雲山(箱根町)など 3箇所	台風・豪雨等での土砂災害による被害が防止される地域数 4市町	

【土砂災害防止施設の整備：実施例】

① 砂防堰堤工（宮沢川）



② 砂防堰堤工（菩提沢）



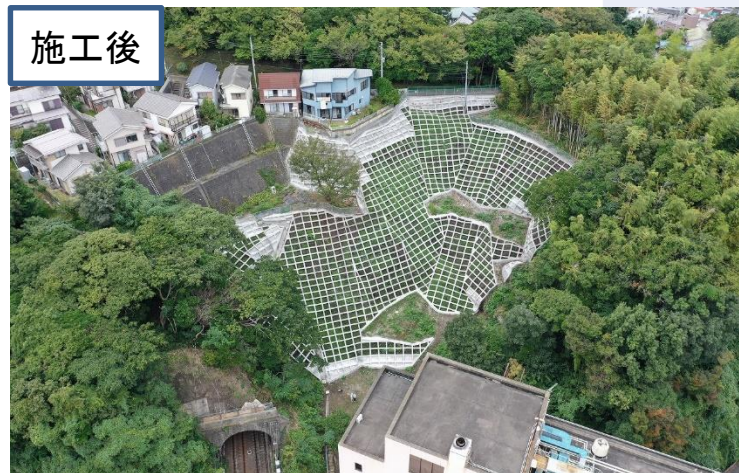
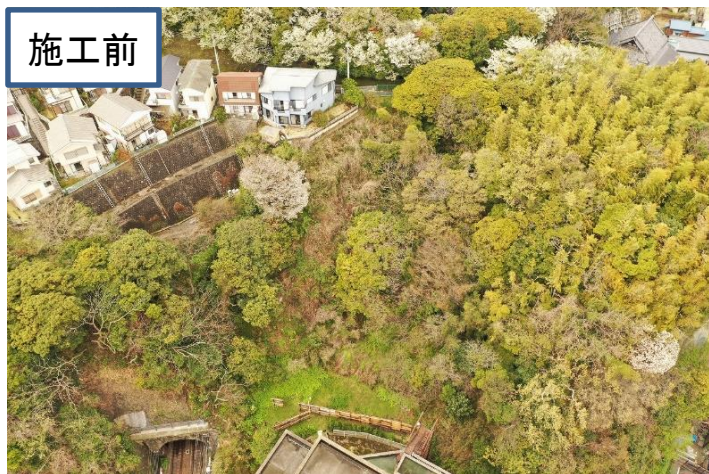
4 中長期的な視点で取組みを加速させるハード対策 ④

(4) 土砂災害防止施設の整備 ②

対象事業		アウトプット (令和4年度)	環境改善効果	令和4年度 事業費
急傾斜地崩壊対策事業費	急傾斜地の土砂災害警戒区域のうち、要配慮者利用施設のある箇所や過去にがけ崩れがあった箇所など、早期に対策を実施すべき箇所から重点的に整備する。 (大滝町地区(横須賀市)、牧野上ノ久保地区(相模原市)など)	【法面工等】 ≪実施箇所≫ 大滝町(横須賀市)など 250箇所 (うち、事業完了箇所) 大滝町(横須賀市)、名瀬町栄橋(横浜市)など 198箇所	台風・豪雨等での土砂災害による被害が防止される地域数 21市町	4年度事業費 ⇒9,829百万円 グリーンボンド候補 充当額 ⇒1,881百万円 (充当割合:17.10%)
急傾斜地施設改良費		【法面工等】 ≪実施箇所≫ 岩井町(横浜市)など 26箇所 (うち、事業完了箇所) 岩井町(横浜市)など 18箇所	既存急傾斜地崩壊防止施設等の補強・改良工事を実施する地域数 13市町	

【急傾斜地崩壊防止施設の整備：実施例】

① 大滝町（横須賀市）



② 名瀬町栄橋（横浜市）

